

市報 やまぐち

2024

11/1

November
No.445



特集	本を、楽しむ	2
特集	小郡文化資料館開館 30 周年特集	6
	■ 令和 5 年度まちづくりの取り組み状況	8
	■ 市政トピックス	11
	■ 令和 5 年度決算報告～市民 1 人当たりいくら？～	12
	■ 令和 6 年度上半期 財政状況を公表します	16
	■ 県央連携都市圏域の魅力を紹介「山口ゆめ回廊」	17
	■ やまぐちの魅力 再発見 Rediscover Yamaguchi!	17
	■ イベントカレンダー	18

※事前に手続きが必要です。
詳細は図書館ウェブサイト（下の二次元コード）を「ご確認ください」。



【利用カード】



それから、利用カードを作成された方は、マイナンバーカードやスマートフォンを利用して、本の貸し出し手続きを行うこともできます（※）。

中央図書館 末永
どなたでも利用できます。ただし、本の貸し出しをするには「利用カード」の作成が必要です。
利用カードは、各図書館または移動図書館「ぶっくん」の窓口で作成できます。氏名と住所が確認できるもの（運転免許証、健康保険証、学生証など）を持参してください。
本は一度に10冊（その他、雑誌は5冊、CD・DVDは3点）まで、借りることができますよ。

古川さん

図書館は誰でも使うことができるんですか？

本を借りる

特集 本を、楽しむ

私たちは読書を通じて、小説や物語のストーリーにワクワクを感じたり、遠い昔から現在まで、世界中の人々の多様な考えや物の見方に触れたりするなど、豊かな時間を過ごすことができます。

本市では、本に出会える場所として、また、憩いや交流の場として、幸せな暮らしにつながる図書館づくりを進めています。

今回は、図書館の便利なサービスや図書館を支えるボランティアによる活動など、身近な場所「図書館」の魅力をお伝えします。

☎ 中央図書館 ☎ 083-901-1040



本を返却する

古川さん

図書館が開いている時間に返却に
来れないかも・・・

中央図書館 末永

開館時間以外、各図書館の「ブックポスト」に返却してください。各地域交流センターや産業交流スペース、メグリバに設置のブックポストをご利用いただくこともできます。

中央図書館 末永

どんな本が置いてあるんですか？



▲スマートフォンで貸し出し
手続きを行う様子。

古川さん

それは便利ですね！

図書館を使う

図書館は、本と出会うことができる身近な施設ですが、まだまだ使い方を知らない方もいらっしゃると思います。ここでは、市内に住む古川さん親子と一緒に、あらためて市立図書館の使い方を学んでみましょう。

図書館の場所・開館時間

古川さん

まずはじめに、図書館ってどこにあるんでしょうか？

中央図書館 末永

市内には、6カ所の市立図書館（下表）があります。また、移動図書館「ぶっくん」が、市内43カ所のサービスステーションを巡回しています。
それから、借りたい本を予約することもできます。受け取りができる場所として、各市立図書館のほか、各地域交流センターやJR新山口駅に隣接する産業交流スペースメグリバをご利用いただくことも可能です。
開館時間や休館日は、各施設によって異なるので、ウェブサイト等でご確認いただくか、お問い合わせの上、お出かけください。

図書館を楽しむ

古川さん

小さい子どもと一緒に大丈夫ですか？

中央図書館 末永

もちろん大丈夫です。どの図書館にもこどもコーナーがあり、靴を脱いで、絵本を広げて読むことができます。赤ちゃん向けの絵本や紙しばい、広げると1mくらいの幅になる大型絵本もあるので、親子で楽しめますよ。



▲返却ポストなら、夜間
や休館日に返却できるので安心。

返却期限までに読みきれない場合は、貸し出し期間の延長手続きをすることもできます。
図書館ウェブサイトを使うと、借りている本の返却期限の確認や貸し出し期間の延長手続きが、いつでもできるのでおすすめです。

中央図書館 末永

図書館では、季節に応じた企画展示や司書が選んだおすすめの本を紹介するコーナーなどがあります。また、所蔵がない本はリクエストもできます。図書館に来て、本選びに迷った時は、お気軽にスタッフに声をかけてください。

古川さん

はい、何度も図書館に来て、たくさん本を読んでみたいと思います。

読みたい本が
きっと見つかる!!



Pick Up LINE で本の検索ができます

市LINE公式アカウントから、本の検索や貸し出し予約、図書館で開催されるイベント情報の確認などが簡単にできます。



◀おすすめタブ内の「図書館」アイコンを押すと、本の検索等の図書館メニューが開きます。

古川さんの疑問に、
私がお答えします。

中央図書館職員
末永 眞央



私たちが教えて
もらいました！

古川
里奈さん
蓮士郎くん



場所	開館時間	休館日
中央図書館 (中園町 7-7)	平 日：10時～19時 土日祝：10時～17時	火
小郡図書館 (小郡下郷 609-1)	平 日：10時～19時 土 日：10時～17時	火・祝
秋穂図書館 (秋穂東 6823-1)	平 日：10時～18時 土 日：9時～17時	月・祝
阿知須図書館 (阿知須 2737-1)		
徳地図書館 (徳地堀 1527-3)		
阿東図書館 (阿東徳佐中 3425-1)		

※年末年始、図書整理日などは休館します。

滞在したくなる図書館

図書館は、畳やソファ等によるくつろぎスペースや飲料持ち込み可能エリアを設けるなど、心地よく読書ができ、ゆったりと過ごせる場となっています。

建物や館内設備等にはユニバーサルデザインを導入し、年齢や障がいの有無に関わらず、どなたでも利用しやすい環境づくりを進めています。



また、民間事業者との連携による多様な講座や図書館の広い空間を活用したライブラリーコンサートの開催など、新たな出会いや交流の機会をつくりだしています。

◀まちじゅう図書館事業者の「御堀堂 本店」と小郡図書館で開催した「ういろう作り講座」の様子



子どもの可能性を伸ばす

幼少期から本に触れることで、豊かな言葉と心が育まれ、子どもは自分の世界を大きく広げていくことができます。

図書館では、職員がおすすめの本を紹介するブックトークを小・中学校で行うなど、学校と連携し、子どもが本と出会うきっかけづくりを行っています。また、親子で本に触れる機会を持ていただくため、乳幼児と保護者を対象としたブックスタート体験会を開催しています。

阿知須小学校の授業で本を紹介する図書館職員▶



本に触れる場の創出

気軽に読書に親しむ機会をつくるため、人が集まる場所をサテライトライブラリーとする「まちじゅう図書館」の取り組みを行っています。市内のカフェや美容院などに図書館の本を設置し、お店を訪れた方が本との出会いを楽しむことができます。

サテライトライブラリーのお店情報は、下の二次元コードからご確認ください。



「美容室 クレスト・シー」では、カットの合間に読書が楽しめる▶



◀車の修理や点検の待ち時間に利用されている「山口日産 山口大内店」のサテライトライブラリー



読書を広げる取り組み

子どもから高齢者まで、全ての市民が本に出会うことができるように、図書館ではさまざまな取り組みを行っています。皆さんも本を楽しんでみませんか？

楽しい時間を過ごす場所

月に一回、絵本の読み聞かせを通して、子どもに本の楽しさを伝えています。参加する子どもは、年齢にばらつきがあることも多いので、定番の絵本から新しい絵本まで、バランスを考えて選んでいます。

読み聞かせは、何度練習しても毎回緊張します。それでも、本番では子どもと保護者の方が夢中になっている様子や、こちらに近寄って来てくれる反応などが新鮮でうれしく感じます。

活動を通じて、本だけでなく、図書館というすてきな場所のことも知ってもらいたい。山口で育ち、「図書館で楽しい時間を過ごした」という経験や思い出が心に残っている、そんな子どもが増えることを目指し、これからも取り組んでいきたいです。

毎月第4土曜日の15時から、中央図書館の「おはなしのへや」で読み聞かせを開催しています。事前予約などは不要ですので、お気軽にお越しください。



◀会員同士で相談し、読み聞かせに使用する絵本を選ぶ様子（左）。9月に行われた読み聞かせでの一場面（右）。



中央図書館ボランティア「パレットの会」

中央図書館で絵本の読み聞かせや本の修復を行う。結成3年目で、現在20人の会員が活動している。

新しい出会いにつながる場所

私たちは、皆さんに広く小郡図書館を利用いただくため、イベントや講座の開催、図書館をPRする取り組みなどを行っています。

読書は、知識を得ることで生活が豊かになることに加え、同じ趣味を持つ人や新しい視点などとの「新たな出会い」の可能性を持っています。開催するイベントや講座は、文学だけでなく、ものづくりや多文化共生など、多彩なジャンルと本を掛け合わせた内容にするなど、多くの人に図書館を訪れるきっかけとなることを目指しています。

活動を通し、図書館が読書するためだけの場ではなく、出会いや発見、交流が生まれ、刺激を受けることができる場であることを感じてほしいと思います。

Instagram（右の二次元コード）でイベント情報や活動の様子を発信しており、今年は発足15周年を記念した特別講演の開催も予定していますので、ぜひチェックしてみてください。



◀百人一首を題材とした文学講座の様子（左）。会場には、図書館に所蔵されている百人一首に関する本が並び、参加者の学びが深まる（右）。



小郡図書館友の会「鉢の子」

図書館が憩いの場となることを目指し、さまざまな取り組みを行う。今年で発足15周年を迎え、現在25人の会員が活動している。

図書館と人をつなぐ力

図書館をより身近に感じてもらうため活躍するボランティアや市民団体の皆さんに、インタビューしました。



▲民家の中を再現した造りとなっており、展示された当時の道具に触れることもできる



▲山頭火が過ごした時期の生活の様子や交友などを示す貴重な資料が並び

資料館の魅力

小郡文化資料館は、企画展の開催期間を除き、小郡地域の歴史やゆかりの作家に関する作品展示など、4種類の常設展示を行っています。

その内の一つ、俳人・種田山頭火に関する展示室「山頭火と其中庵」では、小郡で6年間過ごした遺品や交友にまつわる資料を展示し、山頭火の知られざる一面を学ぶことができます。

OPEN

小郡文化資料館ウェブサイト 開館 30 周年特設ページ

さまざまなイベントをご用意しています。ぜひ、特設ページでご確認ください。



▲小郡地域の県指定史跡百谷窯跡から発掘された出土品等、さまざまな文化財を展示

約100年前となる大正から昭和時代の生活を再現した展示室「むかしの暮らし」では、調理器具等の生活道具や農作業、織物などの生産活動に関連する道具を展示しています。

また、小郡地域の歴史や地域に受け継がれる文化財等に関する資料が並び「ふるさとの歴史」と、小郡地域にゆかりのある作家の美術作品を展示する「ふるさとゆかりの美術」の展示室もそれぞれ見どころ満載です。

「機関車は俺たちが走らせる！」技術者たちの挑戦

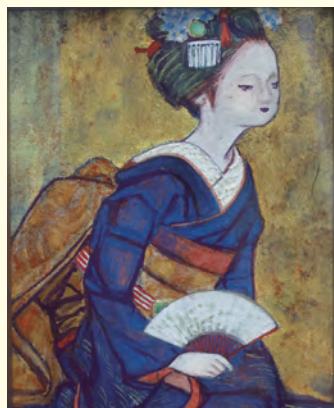
日本の鉄道事業は、先進国から約半世紀ほど出遅れていました。さらに、地質の複雑な日本における鉄道敷設は安全面や予算面で課題が多く、難工事の連続でした。日本で蒸気機関車を走らせるために「必ず成し遂げる」という信念を持ち、困難に挑み続けた労働者たちの奮闘を、小郡町長も務めた鉄道技師・秋本春三の鉄道資料と共に紹介します。

あきもとしゅんぞう
≪ 秋本春三 ≫ 技師と政治家という2つの顔を持ち、小郡を「鉄道の町」へと導いた▶



田代トンネル(山口線)

W企画展 2024.10.5 (土) → 12.22 (日)



くずはら てる 「葛原 輝 - その軌跡とまなざし -」

新たに寄贈された資料も初公開！

◀葛原輝「舞妓」

葛原輝は、小郡出身の画家で、人物や植物を題材とした作品を描いています。特に、彼女の描く人物画は、つぶらな瞳や上向きの小さな鼻、おちょぼ口などの愛らしい特徴を持っています。

代表作である「舞妓」をテーマとした作品や、草花を題材とした優美な作品を中心に紹介し、その著書や遺品などから人物像に迫ります。

小郡文化資料館 30 年の歴史

- 平成 6 年 ● 小郡町文化資料館として開館
- 平成 13 年 ● 小郡町制 100 周年を記念し、小郡出身の画家・葛原輝の作品展を開催。
- 平成 17 年 ● 市町合併に伴い館名を「小郡町文化資料館」から「山口市小郡文化資料館」に変更。
- 平成 24 年 ● 所蔵品の増加に伴い、展示室を現在の形へと再編成。
- 平成 30 年 ● 明治維新 150 周年。幕末から明治維新期の小郡に関する企画展を開催。
- 平成 31 年 ● 来館者 30 万人突破。
- 令和 6 年 ● 開館 30 周年



◀現在、資料館において写真や年表、当時発行された小郡町広報紙など、これまでの歩みを振り返ることができる資料を展示中（令和 7 年 3 月 30 日まで）。

■Data

住 所／小郡下郷 609 番地 3
電 話／083-973-7071
開館時間／9:00～17:00（入館 16:30 まで）
休 館 日／月曜（祝日の場合は翌平日）、年末年始
※11月11日（月）、12日（火）は展示替えのため展示室「ふるさとの歴史」を閉室します。
入館料／無料

小郡文化資料館（以下、「資料館」）は、小郡地域を中心とした文学・歴史・民俗・美術に関する資料の保存と活用により、ふるさとの歴史と文化に対する知識と理解を深めるための施設として、平成 6 年に開館しました。以降、企画展の開催や社会見学の受け入れなどをを行い、これまでに市内外から 30 万人を超える方々にお越しいただいています。

このたび、開館 30 周年を記念して、W 企画展をはじめとした、さまざまな催しを企画しています。ぜひ、この機会に資料館に足を運んで、ふるさとの歴史や文化に触れてみませんか。

小郡文化資料館 ☎ 083・973・7071

唐獅子がお出迎え

資料館入口には、2 頭の唐獅子が並んでいます。これは、合併前の小郡町時代より交流のある中国・鄒平県（現在の鄒平市）から贈られたもので、平成 10 年に設置されました。鄒平県特産の花崗岩を使用して作られており、資料館入口で来館者を歓迎します。



まちづくりの取り組み状況

本市では、平成30年度からの10年を計画期間とする長期的なまちづくりの指針である「第二次山口市総合計画基本構想」に基づき、5力年ごとに基本計画を策定し、取り組みを進めています。後期基本計画の初年度である令和5年度は、「元氣山口 新たな歩み」予算と位置づけ、「農山村と都市が共存共栄するまちづくり」、「今の市民生活を豊かにし、安心して元気に暮らせるまちづくり」、「未来に向けたチャレンジを支えるまちづくり」の3つの視点のもと、「ずっと元氣な山口」の実現に向けて取り組みました。ここでは、昨年度の本市のまちづくりへの取り組みと成果を紹介します。（図1参照）。

図1 本市の総合計画の位置づけ

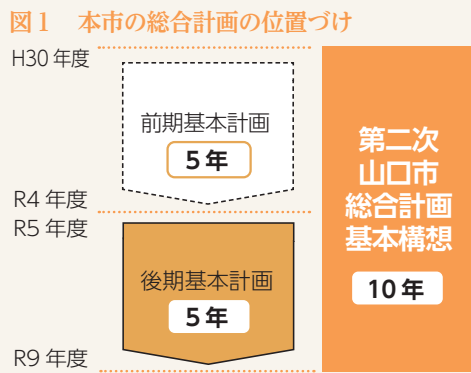


図2 後期基本計画（令和9年度まで）における取り組み状況

	取り組みが順調な指標数
全 体	103 指標
子育て・健康福祉分野	22 指標
教育・文化・スポーツ分野	14 指標
安全安心・環境・都市分野	31 指標
産業・観光分野	15 指標
協働・行政分野	21 指標

達成度が70%以上の指標の個数

※「まちづくり達成状況報告書」は、ウェブサイトで確認できるほか、各総合支所等でご覧いただけます。

成果指標を設定し、市民アンケートなどを基に評価

第二次山口市総合計画では、政策を5つの分野に区分し、本市が目指すまちの実現に向けて、まちづくりの進み具合や事業の成果状況を客観的に把握・分析するため、305の成果指標を設定しています。

この成果指標は、市民の皆さんを対象に行っている「まちづくりアンケート」の結果などを基に評価し、「まちづくり達成状況報告書」（※）として毎年公表しています（図2参照）。

物価高騰等に対応した経済対策の取り組み

総額約 68 億円

エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた市民や事業者に対する支援の取り組みを進めました。

子育て・健康福祉分野

「こども家庭センター」の設置・相談支援体制の強化

- ・妊娠期から出産期、子育て期にわたる切れ目のない支援をさらに充実させるため、市保健センター内に「山口市こども家庭センター」を設置



開設した山口市こども家庭センター

待機児童解消に向けた取り組み

- ・保育施設の増築や改築などによる、合計139人の定員拡大
- ・放課後児童クラブの施設整備などによる、合計60人の定員拡大
- ・保育士等の人材確保に向けた取り組みの実施



放課後児童クラブの定員拡大

保育園等や小・中学校の給食の食材費高騰分の公費負担

- ・保護者負担を増やすことなく、栄養バランスや量を保った給食の提供を行うため、食材費の値上がり分を支援



学校給食の食材費高騰への対応

地域医療体制の充実

- ・済生会山口総合病院が行う病棟等の建て替え支援
- ・徳地地域の無医地区における遠隔診療導入等に対する事業者への支援

その他の取り組み

子育て支援アプリ「やまここ by 母子モ」の機能拡充、送迎用バスの置き去り防止支援や登降園等の見守り体制の強化、休日や夜間におけるひとり親家庭の相談受付開始、巡回型健康チェック・健康相談会の開始、市内全ての地域包括支援センターに「やまぐち『まちの福祉相談室』」を設置 など

教育・文化・スポーツ分野

ICTを活用した教育の推進

- ・市立小・中学校と山口情報芸術センター [YCAM] の連携による「やまぐち子ども未来型学習プロジェクト」の取り組みとして、地域の魅力発見に向けた「360°図鑑」を市立小学校で展開するとともに、市立中学校の文化祭においてデジタル壁画を用いた映像表現を制作展示
- ・学校におけるデジタル化やICT教育を支援する情報教育支援員の配置



小学生が自ら地域を調べ、手作りするオンライン上の図鑑「360°図鑑」

英語教育の充実

- ・英語力や学習意欲の向上につなげるため、海外とのオンライン授業を実施
- ・ALT・留学生等の外国人人材と英語での交流を図る English village を開催



第1回 やまぐち伝統芸能フェス in 菜香亭

歴史文化を生かしたまちづくり

- ・約70年ぶりとなる国宝瑠璃光寺五重塔の檜皮葺屋根の全面葺き替えに対する支援
- ・伝統芸能団体の活動支援および伝統芸能の次世代への継承等に向けた「第1回 やまぐち伝統芸能フェス in 菜香亭」の開催



石川佳純 47都道府県サクスツアー in 山口の様子

スポーツ地域資源を活用した地域活性化

- ・「大野将平 次世代育成プロジェクト 山口市ジュニア武道教室」の開催
- ・「石川佳純 47都道府県サクスツアー in 山口」の開催

その他の取り組み

十朋亭維新館開館5周年記念イベントを実施、YCAM開館20周年を記念した展覧会等の開催、中原中也記念館開館30周年を記念したロゴマーク・グッズの制作、気軽にさまざまなスポーツが体験できる「山口市スポーツフェスタ2023」の開催 など

産業・観光分野

あらゆる産業の人材確保と働きやすい職場環境づくり

- ・新卒者雇用の支援をはじめとした人材確保を図る中小企業の採用活動支援
- ・中高生を中心とした職業体験イベント「やまぐち未来のしごとフェスタ」の開催
- ・女性が活躍できる職場環境づくりに向けた施設改修等の支援やセミナーの実施



やまぐち未来のしごとフェスタの様子

農林水産業の振興に向けた取り組み強化

- ・農林水産部に「農山村づくり推進課」を新設し、農山村エリアの地域活性化等に向けた施策推進体制を強化
- ・農業生産における省力化や生産性の向上に向けたスマート農機等の導入支援や、小規模農家等の農機具購入等への支援を拡充
- ・新規漁業、新規林業、新規就農者の経営開始に必要な機械器具整備への支援や家賃補助・就業者の経営安定化に向けた経営自立化支援金を活用した支援等



ニューヨークタイムズ紙「2024年に行くべき52カ所」に山口市が選出

国内外からの観光誘客拡大に向けた取り組み強化

- ・香山公園におけるプロジェクションマッピングをはじめとした大内文化をテーマとする空間アートプログラムの実施
- ・市内4カ所の観光案内所における多言語対応スタッフの増員
- ・JR山口線全線開通100周年を記念した事業の実施
- ・大内文化ゾーン等を循環する「山口市観光循環タクシー」の運行開始



工事中の国宝瑠璃光寺五重塔の外壁シートを活用したプロジェクションマッピング

その他の取り組み

大内塗の後継者育成と技術習得のための環境整備等への支援、鑄銭司第二団地の竣工、湯田温泉パークの建築工事着手 など

安全安心・環境・都市分野

■ ソフト・ハード両面からの災害対策

- ・災害対策本部の機能強化に向けて、災害情報をオンライン上で共有できる「総合防災情報システム」を構築
- ・関係機関との情報共有を一元的に管理できる「避難行動要支援者等管理システム」を消防本部や各地域交流センターに導入
- ・情報伝達の効率化による災害対応力の向上に向けた消防団専用アプリの導入
- ・高潮浸水想定区域の見直しに伴い、新たな山口市防災ガイドブック（津波・高潮編）を配布
- ・橋りょうの予防保全型の維持補修工事や計画的な長寿命化の実施
- ・重点的な浸水対策として、河川への転倒ゲート等の設置や公共施設等への雨水貯留槽の設置
- ・集中豪雨等による浸水被害を軽減するため、問田雨水ポンプ場や長通り雨水幹線の整備等の雨水排水対策を実施
- ・大雨時の決壊防止のため、利用されなくなった、ため池の切開工事を実施

■ 脱炭素先行地域の取り組み推進

- ・再生可能エネルギーの地産地消に向けた地域新電力会社設立への取り組み
- ・脱炭素先行地域における店舗等の空調や照明等の省エネ設備の導入に対する支援

■ 利便性の高い交通システムの構築

- ・バス・タクシー事業者の交通系 IC カード対応端末機等の導入費用を支援

その他の取り組み

まちなか居住の促進に向けた EV カーシェアリング実証事業の実施、YCAM との連携による子どもの遊び場「コロガルあそびのひゃっかてん」を中心商店街内で実施、タクシー共同配車アプリ「やまぐち TAXI アプリ」の実証実験開始 など



協働・行政分野

■ 防災機能の強化や便利な窓口サービスの実現に向けた公共施設等の整備

- ・新本庁舎の建設工事開始、新本庁舎整備に伴う周辺道路の改良に向けた測量設計の実施
- ・増改築工事が完了した湯田地域交流センターの供用開始

■ デジタル化を通じた利便性の高い行政サービスの提供に向けた取り組み

- ・「書かない」「待たない」窓口サービスの展開に向けた利便性の高い窓口手続を実現するためのシステム構築への着手
 - ・スマートフォンやマイナンバーカードを図書館利用カードとして利用できるサービスの開始
 - ・マイナンバーカードを使って申請書を書かずに証明書等を発行できる行政キオスク端末を小郡総合支所に設置
 - ・キャッシュレス決済に対応する新たな納税手段として、地方税統一 QR コード※による電子納付サービスを開始
- ※ QR コードは（株）デンソーウェーブの登録商標です。

■ 手話による市政情報の発信

- ・市長定例記者会見の動画配信に際し、新たに手話通訳・字幕を表示

その他の取り組み

移住・定住促進に向けた取り組み、地域おこし協力隊をはじめとした外部人材の活用、地域づくり交付金の交付、一部の地域交流センターでのマイナンバーカードの券面更新手続き等の開始 など



市政トピックス



・20202

山口市消防団ロゴ表彰式を行いました

消防団は、自分の住む地域を災害から守るため、地域住民により組織される消防機関です。女性や学生を含む多くの団員が、本業を持ちながら、消防団員として日々、活動しています。



▲出席者による写真撮影の様子

このたび、より多くの皆さんに山口市消防団の存在と活動に関する理解を深めていただこうと、シンボルとなるロゴを消防団内外から募集しました。山口芸術短期大学2年の田村砂羽さんの作品を最優秀賞として決定し、9月11日（水）に山口市消防団ロゴ表彰式を行いました。

田村さんは「自分のデザインしたロゴを見た人が、消防団に関心を持つきっかけになればうれしい」と受賞の感想を述べられました。

消防本部警防課 ☎083・9322

大型絵本の寄附受領式が行われました

やまぐちハウスメーカー協会から、未来を担う子どもたちに、防災の意識や命の大切さを知ってもらうことを目的に、地震が起きた時の基本的な心構えと災害の怖さを描いた大型絵本を本市にご寄附いただきました。配布された園の1つである、愛児園みやの森保育園において、9月26日（木）に寄附受領式が行われました。



▲読み聞かせを聞く園児たち

やまぐちハウスメーカー協会の三谷信一会長は「災害が多くなってきたので、この絵本を通じて皆さんで勉強し、何かあった時に行動ができるようになりましょう」とあいさつされました。

保育幼稚園課 ☎083・934・2798

海外の日本酒品評会で優秀な成績を収められた新谷酒造株式会社が市役所を訪問されました

新谷酒造株式会社の日本酒「わかすみ燕（カミツバタ）花」が海外の日本酒品評会において受賞されたことに伴い、9月26日（木）、新谷酒造株式会社の新谷義直代表取締役、杜氏の新谷文子さんが市役所を訪問されました。



▲記念撮影の様子

新谷代表取締役は「地元産の山田錦で醸した日本酒がイギリスとフランスにおいて、2つの賞を同時に受賞することができた」と喜びを語られ、杜氏の新谷文子さんは「さまざまな食材との組み合わせを楽しめる日本酒の魅力が海外でも認知されてきている」とこれまでの成果を語られました。

それを受け、市長は「ワインの本場でも、山口の日本酒が高く評価されていることを誇りに思う」と述べました。

園ふるさと産業振興課 ☎083・934・2952

表紙の写真 スポーツの秋

表紙の写真は、「山口市スポーツフェスタ2024」の様子です。スポーツに興味・関心を深め、スポーツ活動の習慣化につなげることを目的とし、ニユースポーツをはじめ、さまざまなスポーツを体験できるイベントです。

ところで、この写真のスポーツをご存知でしょうか？アメリカ発祥の「ピックルボール」というニユースポーツで、バドミントンと同じ広さのコートの中で、穴の開いたボールをパドルで打ち合います。イベント当日に初めてチャレンジされた方も、その競技が持つ面白さを肌で感じ、笑顔がこぼれていました。

市では、スポーツを「する・みる・ささえる」の視点から、幅広くスポーツに親しむ機会の充実を図る取り組みを進めています。

皆さんも、さまざまなスポーツを生活に取り入れることで、体だけでなく、心も健やかにし、同じスポーツを楽しむ仲間とふれあうことで、暮らしを豊かにしてみませんか？

広報広聴課 ☎083・934・2753



幅広い年齢の参加者が一緒にスポーツを楽しみました。

市民1人当たりに使われるお金は
50万7,185円

【内訳】

民生費
児童、高齢者、社会全体の福祉のために
18万5,842円

総務費
市の運営や地域の振興のために
8万2,949円

公債費
市債の償還のために
5万4,322円

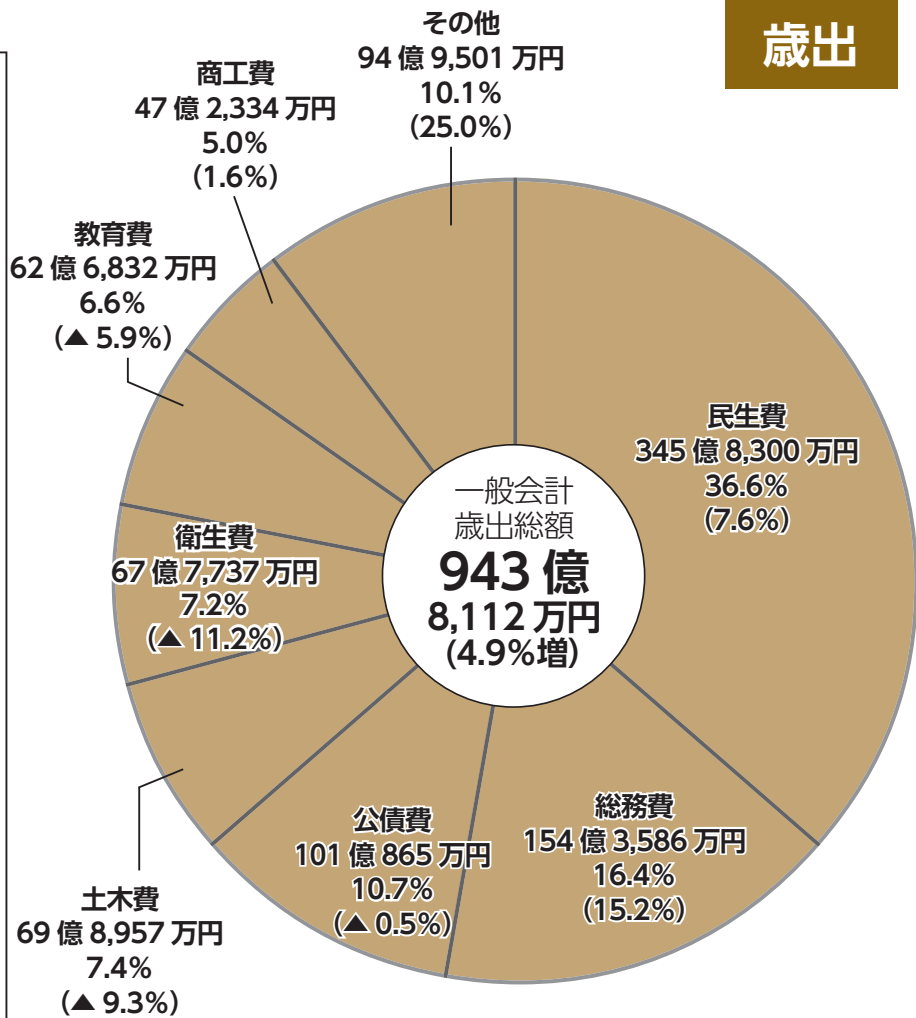
土木費
道路や公園の整備などのために
3万7,561円

衛生費
生活環境の充実のために
3万6,420円

教育費
学校、社会教育のために
3万3,685円

商工費
商工業や観光の振興のために
2万5,382円

その他
(議会費、災害復旧費、労働費など)
5万1,024円



【表2】市債の状況

区分	令和5年度末 現在高	市民1人当たり 現在高
一般会計	1,096億9,926万円	58万9,502円
特別会計	19億756万円	1万251円
合計	1,116億682万円	59万9,753円
3月末現在高 に対する利息	38億159万円	2万429円

※利息については、利率見直し等により変動します。

歳出

民生費は、物価高騰対応重点支援給付金事業の実施による増などにより、前年度と比べて約24億4千万円増の345億8,300万円になりました。
総務費は、新本庁舎整備事業の進捗による増などにより、前年度と比べて約20億4千万円増の154億3,586万円になりました。

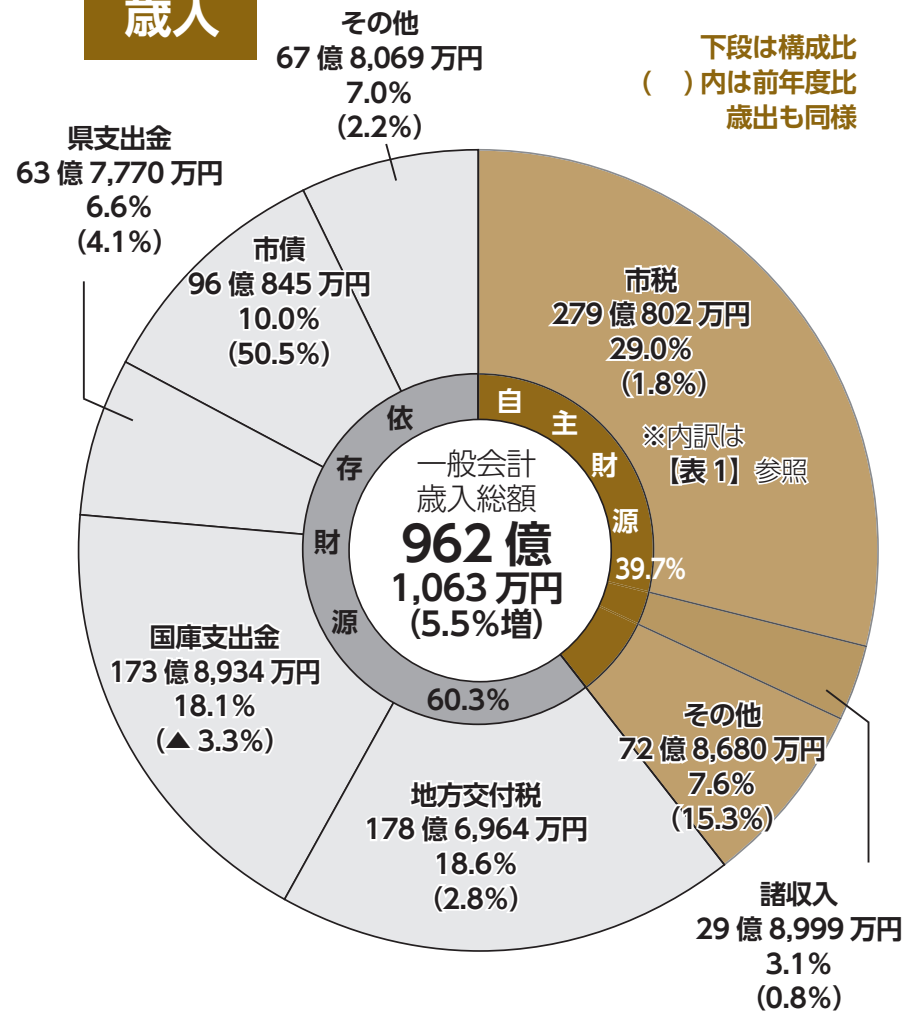
土木費は、幹線道路関連整備事業の減などにより、前年度と比べて約7億1千万円減の69億8,957万円になりました。

このほか、衛生費は、新型コロナウイルス感染症対応として実施した予防接種事業などの減により、前年度と比べて約8億6千万円減の67億7,737万円になりました。

令和5年度の市税の決算内訳は【表1】のとおりです。

令和5年度末の市債（借金）の状況は【表2】のとおりです。

歳入



下段は構成比
()内は前年度比
歳出も同様

【表1】市税の内訳

税目	令和5年度 決算額	構成比 (%)	前年度 比 (%)	市民1人当たり 金額
個人市民税	101億7,148万円	36.4	1.4	5万4,659円
法人市民税	20億8,706万円	7.5	▲1.8	1万1,215円
固定資産税	120億6,737万円	43.2	2.8	6万4,848円
軽自動車税	6億7,923万円	2.4	3.0	3,650円
たばこ税	12億3,972万円	4.4	0.3	6,662円
入湯税	7,029万円	0.3	19.1	378円
都市計画税	15億9,287万円	5.8	1.7	8,560円
合計	279億802万円	100.0	1.8	14万9,972円

歳入

市税は、法人市民税が減少したものの、固定資産税や個人市民税などが増加したことにより、前年度と比べて約4億9千万円増の279億8,002万円になりました。地方交付税は基準財政需要額の増などにより、約4億9千万円増の178億6,964万円になりました。

また、国庫支出金は、電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金給付事業の終了に伴う減などにより、約6億円減の63億7,770万円になりました。

一般会計

一般会計とは、市税などを主な財源として、道路・公園の建設や福祉、医療、教育など、まちづくりに関する事業を行うための中心的な会計です。

令和5年度の決算額は、歳入が962億1,063万円、歳出が943億8,112万円、対前年度伸び率が歳入5.5%の増、歳出4.9%の増となりました。

市民1人当たりには換算すると
51万7,016円

市が自ら調達できる収入
(自主財源)
20万5,198円

市税 14万9,972円

諸収入
預金利子や市が融資した貸付金の返済金など
1万6,068円

その他(分担金及び負担金、使用料及び手数料、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金)
3万9,158円

国や県を経由する収入
(依存財源)
31万1,818円

地方交付税
市町村間の財源の均衡を図るため、国が交付するお金
9万6,028円

国庫支出金 一定の事業について、国が負担するお金
9万3,447円

県支出金 一定の事業について、県が負担するお金
3万4,272円

市債 市の借金
5万1,634円

その他(地方譲与税、各種交付金) 3万6,437円

令和5年度決算報告

市民1人当たりいくら？

令和6年第4回市議会定例会で令和5年度の決算が認定されましたので、令和5年度の歳入歳出の実績について、市民1人当たり置き換えてお知らせいたします。

※市民1人当たりの換算額は、令和6年3月31日現在の人口18万6,088人を基に算出

図 財政課 ☎083・9334・2750

市の財政ってどうなっているの？ 山口市の台所事情 ～1カ月分の家計に例えると～

令和5年度決算を分かりやすくするために、山口家（お父さん、お母さん、2人の子ども）の家計に置き換えて考えてみましょう。

1カ月分の金額は令和5年度普通会計（※）決算額を市の人口（18万6,088人 / 令和6年3月31日現在）で割って算出し、千円単位で四捨五入。（ ）内は令和5年度決算額

※普通会計とは、地方公共団体間の財政比較のため、地方財政統計上の統一的に用いられている会計区分です。本市の普通会計には、一般会計、地域下水道事業特別会計、特別林野特別会計が含まれます。



収入

給料（基本給）	15万円 ①
（市税 279億802万円）	
給料（諸手当）	13万5,000円 ②
（地方交付税・各種交付金など 250億6,911万円）	
アルバイト収入	9,000円 ③
（使用料・手数料・寄附金 16億2,702万円）	
親などからの援助	12万8,000円 ④
（国・県支出金 237億9,464万円）	
ローンの借入れ	4万9,000円
（市債〈臨時財政対策債を除く〉91億9,640万円）	
預金の取り崩し	2万円
（基金繰入金 36億7,036万円）	
不動産収入など	2万2,000円
（財産収入・諸収入など 40億9,453万円）	
前月の残り	4,000円
（繰越金 8億4,452万円）	
収入合計 51万7,000円	
（合計 962億460万円）	

支出

食費・教育費・公共料金・生活用品費など	15万2,000円 ⑤
（人件費・物件費 283億3,140万円）	
医療費・養育費	11万9,000円 ⑥
（扶助費 221億559万円）	
子どもへの仕送り	3万9,000円 ⑦
（繰出金 72億2,493万円）	
交際費など	4万2,000円 ⑧
（補助費等 78億6,392万円）	
ローンの返済	5万4,000円 ⑨
（公債費 101億852万円）	
家の増改築、家電購入など	9万2,000円
（普通建設事業費・災害復旧費・維持補修費 170億9,137万円）	
投資	6,000円
（投資及び出資金・貸付金 10億5,069万円）	
預金	3,000円
（積立金 5億9,732万円）	
支出合計 50万7,000円	
（合計 943億7,374万円）	

家計に例えると…

給料などに加えて、親からの援助を活用して家計を賄っています。

支出を見ると、食費・教育費・公共料金・生活用品費、医療費・養育費といった生活費が27万1千円（⑤＋⑥）、子どもへの仕送りが3万9千円（⑦）、交際費が4万2千円（⑧）、ローンの返済が5万4千円（⑨）あり、これらを合わせて毎月必要な支出は50万7千円になっています。一方収入を見ると、給料やアルバイト収入を合わせて29万4千円（①＋②＋③）ありますが、これだけでは毎月の支出金額を賄うことができません。

このため、親からの援助12万8千円（④）を活用してやりくりをしています。なお、毎月の残金と借入金等により、家の増改築、家電購入などを行っています。



基金の残高

区分	令和5年度末 残高	市民1人当たり 現在高
財政調整基金	29億4,093万円	1万5,804円
減債基金	39億4,904万円	2万1,221円
その他特定目的基金	95億4,816万円	5万1,310円
合計	164億3,813万円	8万8,335円

財政調整基金

経済事情の変動等で財源が不足する場合に、年度間の財源の不均衡を調整するための基金

減債基金

地方債の償還を計画的に行うための基金

その他特定目的基金

大規模施設の整備などのための基金



【表3】令和5年度特別会計歳入歳出決算概要

区分	歳入決算額	前年度比	歳出決算額	前年度比	1人当たり 歳出金額
国民健康保険	194億1,163万円	0.5%	193億4,685万円	0.6%	10万3,966円
後期高齢者医療	33億9,906万円	2.9%	33億7,519万円	2.8%	1万8,138円
介護保険	183億2,140万円	3.4%	178億870万円	2.3%	9万5,700円
介護サービス事業	1,483万円	▲4.4%	1,483万円	▲3.2%	80円
鑄銭司第二団地整備事業	9億6,495万円	▲53.3%	9億6,488万円	▲53.3%	5,185円
地域下水道事業	614万円	▲3.3%	507万円	▲13.2%	27円
国民宿舎	1,885万円	▲44.9%	1,879万円	▲40.9%	101円
特別林野	518万円	▲28.0%	491万円	▲29.0%	27円
合計	421億4,204万円	▲0.8%	415億3,922万円	▲1.2%	22万3,224円

特別会計は、特定事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する必要があるときに設けることができる会計です。原則、独立採算で運営します。令和5年度特別会計の歳入歳出決算は、次の【表3】のとおりです。

特別会計

水道事業会計などの決算をウェブサイトで公表しています

水道事業や公共下水道事業などの公営企業会計は、受益者の皆様にご負担いただく水道料金などを主な財源として独立採算制による事業運営を行っています。令和5年度決算の状況については、上下水道局のウェブサイトで公表していますので、右の二次元コードからご確認ください。



今後の見通しと取り組み

将来のまちづくりと持続可能な財政基盤の確立に向けて

本市では、合併以降、未来を確かにするためのまちづくりに積極的に取り組みながら、市債の返済などに備えた基金も積み立ててきました。

一方で合併から10年以上が経過し、合併した自治体に対する国の財政支援措置が終了したことや、人口減少や少子高齢化の進展に対応した社会保障サービスなど今後必要となる多様な行政サービスの確保に向けた経費が増加するため、今後の財政運営は厳しくなる見通しです。

このような状況を踏まえ、持続可能な財政基盤の確立を図るため、令和5年3月に策定した「財政運営計画」に基づき、今後も引き続き、歳入・歳出両面から行財政改革の取り組みを進めていきます。

※「山口市の台所事情」や「財政運営計画」など、詳しくは市ウェブサイトに掲載しています。

山口市 財政

検索



山口県央連携都市圏域

山口ゆめ回廊

YAMAGUCHI YUME KAIRO

描いてみよう

美称

ポストカードワークショップ

ポストカード島第11弾

ポストカードサイズの作品を水彩画やアクリル画、消しゴムはんこなど、さまざまな手法によって描くワークショップです。家族と友達と、グループでとびきりの一枚を描いてみませんか？

日時 11月24日(日) 13時～16時

所 間 秋吉台国際芸術村(秋芳町秋吉50) ☎ 0837-63-0020



第15回 SOS 健康フェスタ

「ひと まち スマイル つながりつづけて 15回(いこうかい)！」をテーマに健康について、学び、体験できるイベントを開催します。

日時 11月17日(日)9時30分～14時30分

場所 厚狭地区複合施設(大字鴨庄94番地)

問 山陽小野田市健康増進課 ☎ 0836-83-5600



やまぐちの魅力 再発見

Rediscover Yamaguchi!

vol.6

#3,Yamaguchi, Japan 52 Places to Go in 2024

今、世界的に注目を集める山口市。その魅力を再発見すべく、注目スポットやそこに携わる「人」の声をご紹介します。

問 広報広聴課 ☎ 083-934-2753

まち歩きを楽しむ - 大殿大路・豎小路周辺 -

近世と今が交差する場所

“大殿大路”や“豎小路”周辺を散策したことはありますか？ここは、町屋を改修したアトリエや小さなカフェなどが立ち並び、近世のまちなみが残る地域。通り名は大内氏の時代から受け継がれており、大内氏館跡や龍福寺本堂など、大内文化が色濃く残るスポットが並びます。

この界限では、周辺の店舗や施設が協力して、まち歩きを楽しむイベントが開催されるなど、歴史情緒あるまちなみを生かしたさまざまな取り組みが行われています。

今回は、大殿地域でその魅力発信を通して、地域の活性化を目指す NPO 法人の方に、お話を伺いました。

大殿大路・豎小路周辺図▶

Interview.

かたやま りょうこ

片山 涼子さん

NPO 法人 大路小路まち・ひとづくりネットワーク会員

「人と人、地域をつなぐために」

私たちは、大殿大路沿いで、大内氏館跡などの周辺の見どころを案内する「大路ロビー」を運営しています。また、多くの方にこの地域の魅力を知ってもらうため、夏のちょうちんや冬のイルミネーションなど、周辺店舗とともに軒先を飾り付けることでまちをしつらえたり、イベントを行ったりしています。

この地域では多彩なイベントが行われています。例えば、着物を着て散策する「着物 de おさんぽ」は毎年春と秋の恒例となっており、普段見慣れているはずの風景も、着物を着て歩くことでまた違う風景が見えてきます。

取り組みを通じ、この地域には、協力してくださるたくさんの「人」がいることを感じています。こうした地域の方々とともに、住む人と訪れる人をつなぐ存在になることを目指し、イベントを企画しています。ぜひまち歩きにお越しください。



圏域の市町におでかけしよう！

※詳細は、各お問い合わせ先へご確認ください。



圏域 7 市町のイベント情報

萩博物館開館 20 周年記念企画展「幕末維新の秋(とき) - 小川コレクションから -」

萩

科学技術史資料コレクターの故・小川忠文氏の資料の中から、幕末維新に関わるものを展示する企画展。四境戦争の絵巻物、幕末の錦絵など、“本物”を見て幕末維新を実感してください。

期間 12月8日(日)まで

所 間 萩博物館(堀内355) ☎ 0838-25-6447

津和野『中国の銅山王』堀礼造と堀家文書



▲詳細はこちら

堀家に残された膨大な古文書群の整理・調査事業の成果をもとに、近代における堀礼造の活躍や堀家が経営した鉱山の史料などを紹介します。

期間 11月13日(水)～令和7年2月17日(月)

所 間 津和野町郷土館(森村口127) ☎ 0856-72-0300

防府 御神幸祭(裸坊祭)



▲詳細はこちら

防府を代表する勇壮なお祭りで、数千人の裸坊が一斉に天満宮拝殿になだれ込み、「兄弟わっしょい」の掛け声と共に、境内は一気に熱気を帯びます。

日時 11月23日(土・祝)18時～21時

場所 防府天満宮～勝間浦御旅所(松崎町14-1～警固町2-6)

問 防府天満宮 ☎ 0835-23-7700

山口市の令和 6 年度上半期 財政状況を公表します

■ 一般会計の収支状況 (9 月末現在)

今年度の予算 (9 月末現在)は、1,163 億 334 万円 (市民 1人当たり約 62 万円)

※予算現額には、令和 5 年度からの繰越額 43 億 7,844 万円を含んでいます。

歳入

項 目	(予算に占める割合)	(収入済率)	予算現額
市 税	(23.7%)	(57.4%)	275 億 9,403 万円
市 債	(19.3%)	(0.0%)	224 億 9,290 万円
国 庫 支 出 金	(15.6%)	(25.9%)	181 億 6,181 万円
地 方 交 付 税	(15.4%)	(65.5%)	178 億 6,000 万円
使用料・手数料等	(10.4%)	(19.8%)	120 億 8,825 万円
その他の交付金等	(6.4%)	(61.6%)	74 億 2,748 万円
県 支 出 金	(6.1%)	(13.5%)	71 億 1,035 万円
諸 収 入	(3.1%)	(22.9%)	35 億 6,852 万円

歳入予算額
1,163 億 334 万円
収入済額
410 億 860 万円
(収入済率 35.3%)

歳出

項 目	(予算に占める割合)	(執行済率)	予算現額
民 生 費	(30.2%)	(45.1%)	351 億 302 万円
総 務 費	(21.8%)	(70.3%)	253 億 279 万円
土 木 費	(9.0%)	(57.1%)	104 億 8,989 万円
公 債 費	(8.8%)	(49.9%)	102 億 7,464 万円
衛 生 費	(6.4%)	(51.9%)	74 億 8,274 万円
商 工 費	(6.4%)	(84.2%)	74 億 103 万円
教 育 費	(6.2%)	(55.2%)	71 億 9,830 万円
消 防 費	(5.7%)	(73.5%)	66 億 4,693 万円
農 林 水 産 業 費	(4.0%)	(54.5%)	46 億 6,380 万円
そ の 他	(1.5%)	(60.2%)	17 億 4,020 万円

執行済率
今年度の予算額に対し、どの程度執行したかを示します。(収入済額／予算額)

歳出予算額
1,163 億 334 万円
契約済額
672 億 7,499 万円
(執行済率 57.8%)

※使用料・手数料等は、使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄附金、繰入金、繰越金の合計です。

※その他の交付金等は、地方譲与税、利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金、環境性能割交付金、国有提供施設等所在市町村助成交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金の合計です。

※その他は、災害復旧費、議会費、労働費、予備費の合計です。

市債の状況

区 分	9月末現在高	1人当たりの現在高
一般会計	1,047 億9,987 万円	56 万 2,714 円
特別会計	16 億481 万円	8,617 円
合 計	1,064 億468 万円	57 万 1,331 円
利 息	35 億7,662 万円	1 万 9,204 円
一時借入金	0 円	0 円

※利息については、利率見直し等により変動します。

※ 9 月末現在の人口 18 万 6,240 人

特別会計の収支状況 (9 月末現在)

「特別会計」とは、国民健康保険や介護保険など、特定の目的をもって事業を行う場合に、一般会計と区分して経理する会計です。

会 計	予算現額	収入済率	執行済率	会 計	予算現額	収入済率	執行済率
国民健康保険	201 億 146 万円	35.7%	43.7%	地域下水道	812 万円	36.3%	53.0%
後期高齢者医療	40 億 4,830 万円	30.5%	31.1%	国民宿舎	1,250 万円	100.5%	98.2%
介護保険	181 億 7,766 万円	44.0%	40.7%	特別林野	475 万円	40.6%	8.0%
介護サービス	1,665 万円	27.0%	45.6%	合 計	435 億3,745 万円	39.9%	40.8%
銭湯可第二団地整備	11 億 6,801 万円	81.1%	26.0%				

市有財産現在高

区 分	9月末現在高
土 地	857 万4,137.28㎡
建 物	69 万5,832.12㎡
山 林	2万2,930.32ha
立 木	523 万6,366㎡
有価証券	1億2,197万円
出 資	9 億8,675 万4,498 円
による権利	3,104.09㎡
債 権	13億8,094 万2,300 円
(現金)	210 億1,198 万3,096 円
基金 (土地)	11万8,807.00㎡

17 市報やまぐち 2024 年(令和 6 年) 11 月 1 日号

市報やまぐち 2024 年(令和 6 年) 11 月 1 日号 16



イベントカレンダー

11/2 (土)

つきやまはらっぱ 2024

所 築山跡史跡公園

問 大路ロビー

☎ 083-920-9220

築山跡史跡公園で、ニュースポーツなどの体験のほか、大内氏館跡と築山跡を巡るスタンプラリーを開催します。

11/2 (土)・3 (日・祝)

山口市民文化祭

所 山口市市民会館 (大ホール・小ホール・展示ホール)

問 山口文化協会事務局

☎ 083-934-2718

山口文化協会に所属するさまざまな分野の団体が日頃の活動の成果を発表します。

11/3 (日・祝)

あいお祭り

所 秋穂地域交流センター

問 たのSEA 秋穂づくり協議会

☎ 083-984-5333

長門峡もみじ祭

所 道の駅「長門峡」周辺

問 実行委員会

☎ 083-955-0011

おごおり文化祭

所 小郡地域交流センター

問 実行委員会

☎ 083-973-0638

徳地フェスティバル

所 徳地地域複合型拠点施設周辺

問 実行委員会

☎ 0835-52-0095

11/9 (土)・10 (日)

山口市菜香亭開館 20 周年記念
平安のしらべ

～十二単お服上げ実演～

所 問 山口市菜香亭 (大広間)

☎ 083-934-3312



11/17 (日)

令和 6 年度バス・タクシー運転士
体験会&就業説明フェア

所 山口県湯田自動車学校

問 交通政策課

☎ 083-934-2729

バス・タクシー就業説明フェア、
タクシー運転体験・車両操作見
学会、バス運転体験(要申し込み)
ができます。

あじすふれあいまつり

所 阿知須総合支所周辺

問 阿知須地域づくり協議会

☎ 0836-65-4127

11/29 (金)

～ 令和 7 年 1/19 (日)

新山口イルミネーション 2024

点灯式: 11/29 (金) 18 時

所 新山口駅北口駅前広場・南口
駅前広場

問 実行委員会

☎ 083-976-8588



開催中のイベント

11/30 (土) まで

山口紙芝居

所 問 狐の足あと

☎ 083-921-8818

毎週土曜日 (16 時～17 時)
に「白狐が見つけた湯田温泉」
などを上演します。※ 10/26
(土) は休演。

令和 7 年 1/26 (日) まで

企画展Ⅱ「浅田弘幸展 ―『眠
兎』と中也、そして新作絵本」

所 問 中原中也記念館

☎ 083-932-6430

地域をまもり
活力あるまちづくりを

秋穂二島地域で9月18日に発生しました林野火災は、5日後の22日によ
うやく鎮火に至りました。幸い負傷
等された方はおられませんでした
が、近隣の皆様をはじめ、多くの市民の
方々に大変な心配をおかけいたしまし
た。

そして、この間、陸上自衛隊や県の
防災ヘリコプターからの放水活動等を
はじめ、多くの消防団員の皆様にも
総力をあげて御協力をいただいたとこ
ろでございまして、改めて感謝を申し
上げます。

さて、市内の多
くの地域ではお祭
りが開催される時
期となり、私もこ
れまでにいくつかの
会場にお邪魔をさ
せていただきました
。そこでは地元
の消防団員の皆様
が、地域の方と一
緒になつて準備や
運営などにおられ
る姿を拝見するこ
とができ、地域活
動のリーダーとし
ても、大いに活躍
されておられるこ
とをとても頼もし
く感じました。

今後も皆様とより一層連携し、災
害に強く安心で
活力あるまちづ
くりを進めてま
いりたいと思いま
す。

山口市長
伊藤和貴



共に
歩む

